

令和7年度 地域連携推進会議

日 時：令和 8年 3月 11日（水）
10：30～11：30

会 場：静岡市清水区江尻台町3-6
Casa Shimizu 1F フロア

司会進行：Casa Shimizu サービス管理責任者 櫻井慎也

内 容：開会

理事長挨拶
出席者紹介
施設概要説明
施設内見学
意見交換
閉会挨拶

参加者：

小芝三丁目自治会 会長 中島章様
清水区役所 障害者支援課 石上様
社会福祉士 杉山直隆様
利用者保護者 大畑久美子様
利用者代表 小林三峰様

社会福祉法人明光会 理事長 Casa Shimizu 所長 寺田千尋
Casa Shimizu サービス管理責任者 櫻井慎也
けやきワークセンター サービス管理責任者 梶山寛治

議事録 : 梶山寛治

○開会 (櫻井)

- ・ 会議内で知り得た情報の秘密保持について、参加承諾書を頂く
- ・ 議事録を HP 上で公開する
- ・ 議事録の内容について、公開前に確認をして頂く

○理事長挨拶 (寺田理事長)

- ・ グループホームの存在意義について説明する
- ・ 地域とのかかわりあいについて説明する
- ・ 今回の様な会議が、障害福祉への理解に繋がるようにしたい

○出席者紹介 (櫻井)

- ・ 出席者の紹介を行う。

○施設概要説明 (櫻井)

- ・ 日中サービス支援型グループホームについて説明する
- ・ 立地、定員、支援対象、居室設備、洗濯設備、活動・支援内容について説明する

○施設内見学 (櫻井)

- ・ 各階の居室の一部、食堂、給食設備、トイレ設備を見学していただき、説明する
- ・ セコム電気錠を使用したセキュリティについて説明する
- ・ 他、防犯・防災対策について説明する

○意見交換

(中島様)

- ・ 防災について、ヘルメット、スプリンクラー設備があり良い
 - ・ 浸水、洪水時にも避難せずそのまま利用できる
 - ・ 食堂、洗濯室に段差があったのが気になった
- 元々ビジネスホテルだったため、場所によりバリアフリーになっていない (櫻井)
- ・ 男女がフロアで別々になっているのが良い

(杉山様)

- ・ 避難場所の設定は？
- 入江小学校 (櫻井)
- 広域の避難場所としてはそうだが (あるいは清水東高校)、この場合は避難せずそのままの方が良いのでは (中島様)
- ・ 災害時の食品備蓄は？
- 入居者 20 名設定で、飲料水の他、3 食 1 週間分を献立付きで常備している (梶山)

(石上様)

・グループホームの中をこういう形でしっかりと見る事はほとんどなかったもので、良い経験になった

・自立度によりフロア分けしているとの事だが、活動も別か？

→内容にもよるが、基本は一緒に活動する(櫻井)

・災害時の避難場所設定はあるが、実際に避難するか？

→建物に損傷がなければ、ここで過ごすと考えている

慣れない場所では不安定になる方もいるので(櫻井)

・保護者からの質問はどこに来るのか？

→直接サービス管理責任者に来るようになっている

質問、苦情などは広報紙で件数の報告をしている

(大畑様)

・自分の子は自閉症で、Casaに住んで5年になる

・在宅時よりも自分のスペースが出来ている、と感じている

・週末に帰宅しているが、これまで「Casaに戻りたくない」と言ったことがない

・自宅から清水まで結構な距離があり、車で送迎しているが、高齢になると車の運転が難しくなってくるのでそのあたりは不安がある

→移動支援を利用する、という方法もあるので検討して欲しい(寺田理事長)

○閉会挨拶(櫻井)

様々なご意見を頂き、ありがとうございました

いただいたご意見・ご感想をもとに、より良い施設づくりをして行きます

地域連携推進会議は毎年開催となっておりますので、また令和8年もご協力いただければ幸いです